

伝統和芸保存会 羽生子ども教室

ことの音会

代表者 廣瀬 秀子 〈下手子林〉
 連絡先 048-565-2836



活動の様子



活動実績

<p>活動内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・【6月18日～2月18日 全17回】教室開催 ・【1月14日】フレンズコンサート出演 ・【1月27日】羽生市立北小学校5・6年生への演奏指導 ・【2月10日・13日】羽生市立西中学校1年生への演奏指導 ・【2月15日】羽生市立三田ヶ谷小学校5・6年生への演奏指導 ・【3月25日】薫藤園にて慰問コンサート実施
<p>活動の成果</p>	<p>ことの音会による箏教室、又小中学校における音楽授業の箏指導により、日本の伝統文化、伝統楽器への興味と理解は大きく増したと感じる。西洋音楽が多く紹介されていた音楽授業に、日本の伝統音楽、伝統楽器が取り入れられたことを大いに歓迎したい。実際に箏について学び、生徒全員が箏に触れ、弾く実体験は、子どもたちにとって大変楽しく面白く、自分で弾くことができた達成感など非常に大きな成果であった。</p>
<p>自己評価</p>	<p>日本の伝統文化、伝統楽器を多くの児童・生徒に親しんでほしいという申請の内容は、一年毎に多く達成されていくと実感している。 学校やホールでのコンサート以外の場においても一般の人々との交流を増やせたら良いと思う。</p>
<p>次年度の目標や抱負</p>	<p>ことの音会の箏教室は、継続して続けたいと思います。 羽生市内の小・中学校での箏授業は、楽器運搬など大変な面はあるが、伝統文化の継承のため、さらに多くの学校で実施されれば良いと願っています。 ふれあいひろば、フレンズコンサート、施設慰問などで地域の人々との交流を深めたいと思います。</p>

らくらく体操

代表者 長谷川 敦子 〈中央〉
 連絡先 048-563-5081



活動の様子



活動実績

<p>活動内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・【4月1日～2月末日】らくらく体操教室 毎週金曜日 午後1時30分～午後3時まで 椅子を使用しての簡単なストレッチ 筋トレ 30～40分 有酸素運動15～20分 ・【5月20日】野外ウオーキング
<p>活動の成果</p>	<p>一番には基礎体力が強化され、下半身の筋力が向上しました。転倒防止はもとより、適度の運動により、腰痛の軽減になり普段の生活にもハリが出たと思います。ステップ台の使用により下脚筋力の向上が見られ、階段の上り下りなど、苦にならないと話しています。ひとりではなかなか続けられない運動（筋トレ）ですが、仲間と一緒にいることで、楽しんで行うことができます。</p>
<p>自己評価</p>	<p>ダンベル、ステップ台などの使用により、トレーニング内容が充実してきました。個々に合わせてトレーニングができるのが良い点だと思います。反省する点としては、半身マヒのある会員さんのフォローがまだ十分では無いと思います。ステップ台の補助具などの使用で少しは改善されていますが、まだまだだと思いました。</p>
<p>次年度の目標や抱負</p>	<p>楽しく筋力アップと体力向上を目標にますます頑張っていきます。介護予防（介護を必要としない体づくり）に重点をおいて、無理なく楽しみながらのトレーニングを目指します。</p>

旭町フラワー交友会

代表者 須山 誠一 〈中央〉
連絡先 048-561-4461



活動の様子



活動実績

活動内容	<ul style="list-style-type: none">・【 4月16日】決算監査・【 4月16日】通常総会・【 5月 7日】旭町公園花壇周辺の除草作業・【 6月19日】旭町公園花壇の花植え・【10月16日】旭町公園花壇の花植え及び周辺の除草作業
活動の成果	<ul style="list-style-type: none">・球根、肥料等の購入に個人負担がなくなった。・人数が増えたことにより、作業効率が上がった。
自己評価	メンバーの活動を見て入会希望者が出た。
次年度の目標や抱負	活動の輪が広がって、地域がさらにきれいになり、葛西桜堤や旭町公園が大勢の町民、市民の方々の憩いの場になるよう、努力していきたいと思ひます。

特定非営利活動法人 まちおこし・はにゅう市場

代表者 中田 新一 〈東〉
連絡先 048-563-1123

活動の様子



活動実績

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・【9月 1日】会議 ・【9月19日・10月16日】藍染め体験を行いつつ、募集活動のための「藍の羽」作りを行う ・【9月 4日から全3回】国際交流事業として中国語講座を実施 ・【11月26日・27日】ゆるキャラさみっとにて被災者支援バザーを実施
活動の成果	<p>今回は東日本大震災の支援という一本のテーマで活動した。支援のための物・人も藍染め活動と連携できたり、人材バンクとしてよく運用できたと思う。</p>
自己評価	<p>本来は自然な流れでの組織運用やPR活動と思っていたが、思いがけず震災中心の活動になってしまった。</p>
次年度の目標や抱負	<p>来年度も被災者支援を続け、町の活性化につながる人材バンクの活用を目指したい。</p>

中岩瀬SLを走らせる会

代表者 木村 佐吉 〈中岩瀬〉
 連絡先 048-561-8823



活動の様子



活動実績

<p>活動内容</p>	<p>ミニSLの運行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【 5月 8日】 羽生市商工会 松原通り商店街 ・【 6月 5日】 さいたま水族館・キャッセ羽生 ・【 7月10日】 行田市蓮の公園 ・【 8月 6日】 手子林公民館 ・【 9月11日】 熊谷運動文化公園 ・【10月 8日】 さいたま水族館・キャッセ羽生 ・【10月23日】 上尾運動公園・水上公園 ・【11月26日・27日】 さいたま水族館・キャッセ羽生 など
<p>活動の成果</p>	<p>ミニSLの運行をし子ども及び大人を含めコミュニケーションができた。また親睦を通して信頼を得ることができた。</p>
<p>自己評価</p>	<p>会員同士のコミュニケーション、意思疎通の活性化に貢献し、利用者から大変喜ばれ次回はいつくるのなど励ましの声をたくさん聞いた。</p>
<p>次年度の目標や抱負</p>	<p>より多くの人たちに体験乗車をしてもらいたい。</p>

小原流いけばなこども教室 マーガレットの会

代表者 出井 房江 〈北袋〉
連絡先 048-561-2047



活動の様子



活動実績

<p>活動内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・【 5月】 生ける花・花器・剣山などの説明 ・【 7月】 基本のかたち、たてるかたちの練習 ・【 9月】 ひらくかたちの練習 ・【10月】 女性センター祭への作品出展 ・【11月】 基本花型の練習 ・【12月】 クリスマスリースやお正月花を生ける ・【 1月】 基本花型の練習 ・【 2月】 自由制作・終了式
<p>活動の成果</p>	<p>参加児童みんながお花大好きということで、本当に一生懸命参加して、楽しく終わることができました。10回という短い期間でありましたが、植物に接して、生き物の大切さ、花の名前、花には前後があるということがわかったと思います。</p>
<p>自己評価</p>	<p>ただお花を生けるということだけでなく、友達の輪ができ、他校の生徒たちとの交流ができたと思います。また、植物を大切に育てる、大事にすることを学び、お母様方にも大変喜んで頂き、またぜひ開催してほしいとの声がありました。</p>
<p>次年度の目標や抱負</p>	<p>いけばなを通して、植物に触れる、物を大切にできる心があればいいと思います。</p>

ボランティアグループ 羽生おもちゃの病院

代表者 梅原 輝雄 〈上新郷〉
連絡先 048-561-6337



活動の様子



活動実績

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・【毎月第2日曜日】おもちゃの修理・再生（市民プラザ） ・【 5月】キャッセ羽生GWまつり開院 ・【 7月】こどもおもちゃ病院体験教室 ・【 8月】こども電子工作体験教室（全2回） ・【10月】羽生市市民福祉健康まつり開院 ・【 2月】こどもフェスティバル開院 ・【 3月】上級おもちゃドクター養成講座参加 ・市内保育園などにて開院 <p style="text-align: right;">など全31回</p>
活動の成果	<ol style="list-style-type: none"> 1. 定期開院12回、出張開院2回、イベント開院6回、体験教室3回、その他（行政行事への参加）8回、計31回の活動を実施 2. こども電子工作体験教室 全3回開催 参加総数50人 3. 総診療受付件数218件、完治率97.5%、当日完治率71% 課題であった当日完治率は、目標の70%を達成 4. 新企画として大型プラレールジオラマの模擬運転をテスト的に実施。子どもたちに大好評であったことを受け、今後本格的に取り入れたい。 5. 羽生市社会福祉協議会ボランティア連絡会に入会、活動の幅が広がった。
自己評価	<ol style="list-style-type: none"> 1. 3年を迎え、会組織の充実、会員の技術向上、地域での認知度も高まり、地域貢献活動のできる環境が整ってきたと考える。 2. 受付件数が昨年実績を下回り、目標件数300件も未達成であった。 3. 当日完治件数が10件中7件と大幅に改善。全ドクターの修理技術向上への日々の研鑽成果と自負している。 4. 電気工作体験教室もようやく軌道にのってきた。多くの子どもたちに工作の楽しみを知ってもらえるような活動にしていきたい。 5. 引き続き女性会員の募集活動にも力を入れていく。
次年度の目標や抱負	<ol style="list-style-type: none"> 1. 年間治療件数 300件以上 2. 電子工作体験教室年間開催回数 5回以上 3. 羽生市社会福祉協議会主催「ドクター養成講座」を開催し、新入会員の募集強化に努める。特に、電子関係に強い人や女性会員の増員を図りたい。 4. イベント活動の中に、本格的に鉄道模型運転を取り入れていきたい。 5. 近隣のおもちゃの病院との連携体制づくりを推進したい。